資料2

令和7年度林野庁委託事業
【森ハブ_全】

MORI-HUB 令和7年度林業イノベーションハブ構築事業

第1回 専門委員会
事業の実施概要

日時｜令和7（2025）年 7月4日（金）14:00～16:00

場所｜日林協会館 3階 大会議室

Web会議「Webex」を併用

一般社団法人日本森林技術協会
Japan Forest Technology Association

第1回専門委員会　議事次第（1）

資料2

1. 林業イノベーションハブセンター（森ハブ）
2. 事業の実施項目（仕様書の項目）
3. 専門委員会の実施概要（立ち位置）
4. 事業のスケジュール

1. 林業イノベーションハブセンター（森ハブ）

- R3年度に、『林業イノベーション現場実装推進プログラム』の着実な推進のため**「林業イノベーションハブセンター(森ハブ)」を設置**した。
- R6年度では、「森ハブ・プラットフォーム」の構築・運営、自動化・遠隔操作技術に関する安全性確保のガイドライン等の作成、地域へのコーディネータ派遣や取組成果の横展開等を実施した。
- R7年度では、引き続き**「森ハブ・プラットフォーム」の構築・運営、遠隔操作・自動運転に関する安全性確保ガイドラインの更新、地域へのコーディネータ派遣等**および**林業のデジタル化を他地域に展開する方策を検討**する。

2. 事業の実施項目（仕様書の項目）

【仕様書4（1）】有識者からなる専門委員会等の設置による事業実施方針等の検討

【仕様書4（1）1）・2）】 ① 専門委員会の設置・運営

【仕様書4（1）1）・2）】
② デジタル分科会の設置・運営

【仕様書4（1）1）・2）】
③ 安全対策検討会の設置・運営

報告　指導・助言等

指導・助言等　報告

【仕様書4 （2）】
デジタル林業戦略拠点構築推進事業採択地域に対する伴走支援・横展開の検討

1）コーディネーター派遣等による伴走支援
2）採択地域外への横展開の検討
　① 事例調査・分析
　② 伴走支援ツールの作成
　③ 現地ワークショップの実施
　④ 横展開に向けた普及

【仕様書4 （4）】
林業機械の遠隔操作・自動運転に関する安全対策の検討

ガイドライン等の成果物を作成・更新

情報発信・公開　報告　指導・助言等　情報発信・公開

【仕様書4（3）】PFの構築・運営

1）森ハブ・プラットフォーム事務局の設置
2）林業現場の課題・ニーズ、技術シーズ等の把握及び会員向け情報提供
3）PF会員間のマッチングの推進等
4）ワーキング・グループの設置・運営支援

3. 専門委員会の実施概要（立ち位置）

- **事業の実施方針等の検討、事業全体の進捗管理、デジタル分科会、安全対策検討会の進捗管理**を行う。
- 上記のほか、**次年度以降の事業方針についても検討**していく。

回数	開催時期	主な検討内容
本日実施 **第1回**	令和7（2025）年 7月4日（金）14:00～ 日林協会館 3階 大会議室 （Web会議も併用）	◻ 事業の実施概要 ■ デジタル林業戦略拠点に係る伴走支援・横展開 ■ 林業機械の自動運転・遠隔操作に係る安全対策の検討 ◻ 各事業内容の実施方針 ■ 森ハブ・プラットフォームの構築・運営 ■ シンポジウム等による成果の発信
— **（任意）**	令和7（2025）年 10月上旬 ➡想定｜10/7（火）	◻ 森ハブPFマッチングイベント ■ 森ハブ・プラットフォームの構築・運営 ※専門委員の皆様からご指導・助言等
第2回 **（案）**	令和8（2026）年 1月時期未定 （日林協会館を予定） （Web会議も併用予定）	◻ 各事業内容の実施状況・最終報告 ■ デジタル林業戦略拠点に係る伴走支援・横展開 ■ 森ハブ・プラットフォームの構築・運営 ■ 林業機械の自動運転・遠隔操作に係る安全対策の検討 ■ シンポジウム等による成果の発信の状況報告 ◻ 成果等のとりまとめに係る方針について